



杉並区立小中一貫教育校 杉並和泉学園 ～創立10周年を迎えるにあたって～



教育目標

中期目標	Communicate 豊かにかかわる	Challenge ひたむきに挑戦する	Create 新たに創造する
アクションプラン	(1)多様性を認め合う態度・思いやりの心を育てる教育 (2)思いや考えを的確に伝える方法を身に付ける教育 (3)調整力・折衝力を育てる教育	(1)失敗を恐れない、積極的な姿勢を育てる教育 (2)学力や体力の向上に向け、努力する態度を育てる教育 (3)ICTを自在に操る技術を身に付ける教育	(1)自己肯定感を高め、夢の実現を目指す教育 (2)感動と喜びを得られる教育 (3)思考力・判断力(決断力)・表現力等を高める教育

学園経営のスローガン BE-GO (理想の自分・理想の学園に向かって前進する)

- ①児童・生徒が多様な価値観に触れ、広い視野に立った学びの実現を目指す。
 - 教科等の学習における「杉並和泉学園9年カリキュラム」の改善
 - 教科横断的なカリキュラム・マネジメントの実現
 - 1人1台専用タブレット端末等の効果的な活用
 - 情報モラル教育の充実
- ②学校行事等における小中交流活動の充実を図る。
 - 児童・生徒が主体的に取り組む創立10周年記念行事の実施・運動会、ミュージックフェア、合唱コンクール、学習発表会、合同作品展
 - 合同クラブ、合同委員会の充実

- ①課題予防的生徒指導の充実
 - IZUMI ROOMの活用、「命(いのち)の安全教育」の実施
 - セーフティ教室・情報モラル教育の充実、人権意識の醸成
 - 杉並和泉学園いじめ防止対策基本方針に基づく、いじめの未然防止、早期発見・事案対応及び重大事態への組織的な対応
- ②個に応じた指導の充実
 - 特別支援学級や特別支援教室等、特別支援教育の充実(校内委員会を中心とした組織的な対応)
 - 教育相談コーディネーターを中心とした教育相談体制(SC、SSW)の充実
- ③学校安全体制の徹底
 - アレルギー対応、危険個所の点検による安全の確保



- ①9年間を通したキャリア教育の充実(学校支援本部や地域教育推進協議会等との連携・協力)
 - 1年 もうすぐ2年生 2年 これからのわたし
 - 3年 弟子入り体験 4年 ドリームマップ発表会
 - 5年 環境プロジェクト(米、芝生)
 - 6年 起業家体験 7年 SDG's
 - 8年 職場体験学習 9年 社会貢献活動、大学体験
 - A組 職場体験学習
- ②「Diversity(多様性)」を認め合う共生社会の実現に向けた取組の充実
 - 国際理解「交流活動、多文化共生」
 - 伝統文化「茶道、華道、狂言、和楽器等」

- ①教職員のウェルビーイングの確保
 - 大規模校のメリットを生かした校務分担の適正化
 - 教職員のキャリアや能力等に応じた適正配置
 - 働き方改革の推進、会議・打ち合わせの持ち方の見直し、校務システムの有効活用
 - 部活動の地域移行
 - OJTによる人材育成の推進
 - 東京都や杉並区による教職員の相談窓口の活用
- ②サービスの徹底
 - 研修等を活用した服務事故の防止